

事業所名		フォレストキッズ千種教室				支援プログラム				作成日		2025 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		社是 利他主義 ・障害を持った児童・生徒や家族から最も必要とされる企業グループを目指す ・全役職員がホスピタリティ精神に溢れ、働くことの喜びを感じながら、会社とともに成長する活気ある企業文化を作る ・地域社会から圧倒的に支持される発達障害に特化した障害児施設を目指す															
支援方針		・子どもの個別ニーズに応じたオーダーメイドの療育プログラムを提供する。 ・感覚統合療法やソーシャルスキルトレーニング（SST）、栄養学的アプローチなど、多様な手法を組み合わせ、子どもの発達を総合的にサポート。 ・保護者との連携も重視し、家庭との協力を通じて子どもの成長を促進。															
サービス提供時間		平日	10	時	00	分から	17	時	40	分まで	送迎実施の有無		なし				
		休日	9		20		17		00								
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	トークンエコノミー:子どもが達成した行動に応じてトークンを集め、アクティビティを選べる仕組みで、自己管理能力を育成。自発的な生活習慣の確立を支援します。 食事指導:栄養バランスや理論を学ぶ。また視覚支援ツールなども用いて健康的な生活習慣を確立。 生活スキルの育成:日常生活に必要な自己管理スキルを個別指導で強化。TEACCHプログラムの構造化された環境下で、ルーチンを確立。															
	運動・感覚	ビジョントレーニング:ジオボードを使用し、視覚的空間認識力と手眼協調を鍛えます。視覚処理の課題を通じて、情報処理能力と集中力を強化。 オリジナル教材を使った課題:微細運動と指先の力を鍛えるための課題で、感覚統合を促進。感覚統合療法を用いて、触覚、前庭感覚を整える。 感覚統合トレーニング:バランスボールや運動遊びを通じて、体幹とバランス感覚を向上させ、運動機能の発達を支援。															
	認知・行動	ワーキングメモリ課題:ペグさし視覚模倣を使い、視覚的情報保持と処理能力を高める。短期記憶とワーキングメモリを強化し、日常生活での課題解決能力を育成。 構音系・言葉系:発音練習を通じて音声処理を改善、言語能力と行動適応力を向上を目指す。ABA（応用行動分析）を取り入れ、問題行動の減少を目指し、言葉の正確さを強化。 数の課題:計算や数の順列を使って、論理的思考力と数的処理能力を育てる。認知的な成長を支援し、TEACCHの構造化アプローチで学習環境を提供。															
	言語 コミュニケーション	言語課題（粘土文字・砂文字など）:粘土や砂を用いた教材で、触覚と視覚を融合した文字学習を行い、書字能力を向上。視覚的な補助具を使用し、ABAの手法で言葉の習得を支援。 絵カードコミュニケーション:絵カードを用いて、言語が苦手な子どもの感情表現や意思表示を支援。TEACCHプログラムの枠組みでコミュニケーション能力を高めます。 ストーリーテリング:簡単な物語を使い、言葉の理解力と表現力を育成。物語を通じて社会的なやり取りや会話スキルを自然に学べる環境を整えます。															
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニング（SST）:他者との関わり方を学ぶためのグループ活動を通じ、協調性を育成。ABAの社会的スキルの強化が行われ、望ましい対人行動を強化。 ロールプレイ:社会的な状況をシミュレーションし、適切な行動を練習。TEACCHの環境でリーダーシップや協調性を自然に習得。 共同作業:チームで行う工作や制作活動を通じ、社会性と協調性を養う。役割分担の重要性を理解し、社会的スキルを育成。															
家族支援		子どもの成長を支えるために家族全体のサポートを重要視しています。家族支援には、保護者向けの定期的な子育てサポートなどの育児相談が含まれ、家庭での支援方法や子どもの発達についてのアドバイスが提供されます。また、兄弟姉妹への支援も行い、家族全体で子どもをサポートできる環境を整えます。保護者同士の交流の場も提供し、共感や情報共有ができるコミュニティを形成します。								移行支援		子どもの成長に合わせた次のステップへの移行をスムーズに進めるための支援を行っています。保育園や幼稚園、小学校などへの移行時期には、個々に移行支援を考え、子どもが新しい環境に適應できるようサポートします。また、移行先との連携を密にし、必要に応じてフォローアップを行い、子どもの不安やストレスを軽減します。					
地域支援・地域連携 （インクルージョン）		地域社会とのつながりを大切に、地域支援や地域連携の取り組みを積極的に行っています。地域の保育所や学校、他の児童発達支援施設と連携し、情報共有や支援体制の強化を図ります。また、地域イベントへの参加や、地域住民との交流を促進し、子どもたちが地域社会に溶け込み、安心して生活できる環境を提供します。地域全体で子どもの成長を支える仕組みを構築しています。								職員の質の向上		朝のミーティングで支援内容の共有、定期的に社内研修、及び外部研修を年間研修計画スケジュールを立てて実施					
主な行事等		月に1度の避難訓練 季節に合わせた工作活動 定期的な保護者会															